

栃木東中「東中だより」3月号



【学校教育目標】<生きる力の育成>

- よく考え、自ら学ぶ生徒
- 豊かな心と強い意志をもった生徒
- 健康で、自他の生命を大切にす生徒

【目指す生徒像】<東筈の心得>

- さわやかで、明るくあいさつができ、仲良く活動する。
- 忍耐強く、黙って清掃や作業に取り組む
- 目的をもって、いちずに学習・運動に励む
- 気品があり、場に応じた正しい言葉遣いができる。

【目指す学校像】<経営の指針>

竹のように、誰もが“いちずに天を目ざす”東筈学園

平成26年 3月13日 発行 文責：石嶋和夫

卒業生への「惜別」と「感謝」の気持ちを込めて

2月28日（金）栃木文化会館で、“3年生を送る会”を実施しました。今回も、1・2年生による3年生への饗（はなむけ）として、学年合唱や呼びかけ、また、部活動ごとのパフォーマンスも、一生懸命に準備をし、発表しました。

さらに先生方も、少しでも3年生に喜んでもらおうと、生徒が下校したあと練習をして合唱を披露しました。

- 1 開会の言葉 〔柿沼うららさん〕
- 2 生徒代表あいさつ 〔高江柄友乃さん〕
- 3 1年生による出し物
学年合唱「翼を広げて」
〔指揮：石原悠翔君 伴奏：布川里和さん〕
- 4 2年生による出し物
学年合唱「時を越えて」と呼びかけ
〔伴奏：福田光紗さん〕
- 5 有志による出し物
①卓球部 ②男子バスケットボール部 ③剣道部
④男子ソフトテニス部 ⑤女子バスケットボール部
⑥女子ソフトテニス部 ⑦バレーボール部
⑧サッカー部 ⑨コンピュータ部
- 6 職員による出し物
① 矢口先生独唱「日曜日の使者」
伴奏：大輪先生〔ピアノ〕 大山先生〔ギター〕
② 田中宏太郎劇団「とある中学校の授業風景」
③ 職員合唱「さよなら 大好きな人」
- 7 3年間の思い出のアルバム ※ 松本先生の力作
- 8 記念品贈呈〔在校生から3年生に感謝の気持ちをこめて〕
※7の映像をDVDに収録して3年生全員に配付
- 9 3年生から在校生へのメッセージ
3年生代表：池田 暉 君「お礼の言葉」
3学年合唱「ありがとう」（伴奏：大輪先生）
- 10 校歌斉唱
〔指揮：高江柄友乃さん 伴奏：鈴木智也君〕
- 11 校長先生のお話
- 12 閉会の言葉 〔小浪健弘君〕

涙と笑顔、感謝と感動の卒業式

- 1 開式の言葉 司会：大野笑奈さん・関口杏梨紗さん
- 2 国歌斉唱 伴奏：鈴木智也君（2年）
- 3 卒業証書授与
- 4 学校長式辞
- 5 教育委員会告辞
栃木市教育委員会 教育部長 牧田 淳 様
- 6 来賓祝辞
栃木市保健福祉部長 飯塚和男 様
栃木東中PTA会長 小倉正好 様
- 7 来賓紹介及び祝電披露
- 8 式歌「仰げば尊し」斉唱 伴奏：福田光紗さん（2年）
- 9 在校生別れの言葉 在校生代表：高江柄友乃さん（2年）
「流れゆく雲をみつめて」伴奏：高岩佑衣さん（2年）
- 10 卒業生別れの言葉 卒業生代表：池田 暉 君（3年）
「旅立ちの日に」 伴奏：渡邊友里恵さん（3年）
- 11 校歌斉唱 伴奏：鈴木智也君（2年）
- 12 閉式の言葉

3月11日（火）に“第64回卒業式”を挙行了しました。卒業生だけでなく在校生も、東中生としての自覚と誇り、お世話になった方々への深い感謝の気持ちをもって参加したので、とても素晴らしい感動的な卒業式になりました。

ご臨席いただきましたご来賓・保護者の皆様にも、心から感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。



一人一人に願いを込めて1組担任



生徒への感謝を込めて2組担任



熱い思いを呼名に託し3組担任



3年分の思いを込めて4組担任



1年合唱「翼を広げて」



2年合唱「時を越えて」



3年合唱「ありがとう」



熱演！剣道部ライオンキング



先輩方への感謝と在校生の決意 家族と仲間に感謝、新たな決意
◎ 会場が一つになった素晴らしい卒業式になりました。

“学校関係者評価委員会”を開催

2月19日(水)に校長室において3名の学校評議員さんと小倉PTA会長さんにお世話になり、“学校関係者評価委員会”を開催しました。

“教職員による学校評価”(「東中だより2月号」に掲載)と“保護者アンケート”(「東中だより12月号」に掲載)、“生活や人権に関するアンケート”(「東中だより1月号」に掲載)の結果をもとに、ご質問やご意見をいただきました。

- 県立高校の特色選抜の概要と進路状況について教えてほしい。
- 基本的な生活習慣の育成は、中学生時代の指導・支援が重要である。よろしく願いしたい。
- 交通事故等がないのは、日頃からの徹底した指導の賜物である。今後とも、継続して指導してほしい。



◎ 何かとお忙しい中、お越しいただき、熱心に話し合いをしてくださいましたことに、深く感謝申し上げます。

「夢を叶える」

2月14日(金)に本校の多目的ホールにおいて、上記の演題で「栃木日光アイスボックス」の瀬高哲雄氏を講師にお招きし、本校の1年生及び本校と三小の保護者、さらに自治会長さんや民生委員さんなどを対象に“青少年健全育成講演会”を開催しました。

講師の瀬高氏は、「栃木日光アイスボックス」のアンバサダーとして、青少年健全育成のための地域密着活動「ゆめゆめ夢中組」に積極的に取り組んでいます。

小さい頃からの目標だったアイスホッケーのプロ選手になれたと思ったら、1年で自由契約になるなど、何度も挫折を経験し、その都度、自分の夢を諦めず、苦難を乗り越え、夢の実現に挑んだ瀬高氏のお話は、生徒たちに大きな感銘を与えました。



生徒に語りかける瀬高氏



保護者・地域の皆様も参加



お話を熱心に聴く生徒たち 生徒代表：谷中君のお礼の言葉
◎ 御多用中、ご参加いただき、ありがとうございました。

皆様のおかげで、様々な募金に協力できました

2月24日(月)3年生のボランティア委員を中心に生徒会集会が開かれました。パソコンとプロジェクターを使用して、ボランティア委員会の活動の様子やアルミ缶・新聞紙回収等の結果報告を行いました。

- 1 “緑の募金”は、9,328円でした。
- 2 “赤い羽根募金”は、5,901円でした。
- 3 “NHK歳末たすけあい募金”は、9,880円
- 4 今年度前期に回収したアルミ缶・新聞雑誌の回収量は、アルミ缶…180kg 新聞・雑誌…1ト で、1,9425円の収益でした。

これまでの残金にこの益金を含めて、“東日本大震災の復興支援”に10,000円を、“伊豆大島等台風26号災害東京都義援金”に同じく10,000円を送りました。

なお、世界の恵まれない子どもたちを支援する“ユニセフ募金”は、後期分の益金を送ります。



“東中同窓会”に新たに111名が入会しました

3月10日(月)に本校の同窓会長：小松延行様、副会長：黒川政雄様、副会長：關根 勉 様、会計監査：長 弘純様、顧問：毛塚昌弘様にご臨席いただき、“栃木東中学校同窓会入会式”を行いました。

毎年、同窓会から卒業記念品として“卒業証書ホルダー”をいただいております。ありがとうございます。



小松会長のごあいさつ



入会誓いの言葉〔並木似奈さん〕



入会者名簿提出〔石川智章君〕



記念品授与〔藤田昂平君〕



ご臨席いただいた同窓会役員の方々から、一人一言ずつお言葉をいただきました

おまけの一場面



「3年生を送る会」の田中宏太郎劇団の一コマ

